

hap·py

go

luck·y

【ハッピー・ゴー・ラッキー】

形 〈人の行動が〉のんきな、気楽な。

名 10代におくるブックガイド。

はぴ **35** 号

2017年1月発行

【編集】はぴ編集委員会

【発行】さいたま市立中央図書館

浦和区東高砂町 11-1

TEL 048-871-2100

FAX 048-884-5500

<http://www.lib.city.saitama.jp/>

QRコード



フ

ア

ン

タ

ジ

ー

ヲ読ム



『黄金の羅針盤』

フィリップ・プルマン 作 おおくぼ かん 訳 新潮社 1999年

人が生まれてから死ぬまで動物の姿をしたダイモン（守護精霊）と一心同体で行動する世界。少女ライラは両親を亡くし、おじに引き取られて大学の寮で学者たちと暮らす。

ある日、彼女の周囲で子どもが次々と消える怪事件が勃発した。ライラは、子どもたちが北極で人体実験されているらしいと知り、行方不明の親友を探しに行くことを決意する。学長から託された世界に6つしかない真実を示す羅針盤を持って出発するが…。



『ブレイブ・ストーリー』上・中・下

宮部 みゆき 作 角川文庫 2006年

小学5年生の亙は、幽霊ビルの噂を耳にする。そこでビルに向かうと、「幻界」と呼ばれる異世界への扉を見つけた。そんな中、父親から突然離婚を告げられる。追い詰められた母親が無理心中を図るが、転校生の美鶴に助けられて幻界にある「運命の塔」の存在を聞く。そこにはたどり着いた者の願いをかなえてくれる女神がいるという。家族を取り戻すため、運命の塔を目指して亙は旅立つが…。



『狐笛のかなた』

上橋 菜穂子 作 理論社 2003年

小夜は狐犬に追われる子狐を助けた。子狐が、隣国の領主に仕える呪師の使い魔・野火とも知らずに。

それから野火は小夜に焦がれ、隠れて見守った。しかし、領主の跡取りの死が運命を大きく動かす。小夜の母が呪師として守った領主。その領主を怨んで小夜の母を殺した野火の主達。2つの国が作る怨みの渦中、小夜と野火は再び出会った。

命を懸けて小夜を守る野火を、小夜が救いたいと駆けだしたとき、1人と1匹の未来が決まる。



『クラバート』

オトフリート・プロイスラー 作 なかむら こうぞう 訳 偕成社 1986年

夢で聞いた声に誘われて、水車場で見習いとして働き始めたクラバート。休みもなく、親方の命令は絶対という水車場で、週一度親方から11人の職人と共に魔法を学ぶ。そこでは、毎年大晦日に謎の死を遂げる職人が出ていた。疑念を抱いたクラバートは誰の仕業かを探り始めた。

1人の少女に恋をし、親方の残酷さを知ったクラバートは自由を求め、親方との命をかけた対決を決意する。親方の魔法の力を超えることはできるのか。



『不思議の国のアリス』

ルイス・キャロル 作 河合 祥一郎 訳 角川文庫 2010年

ある日アリスは川辺で退屈していると、その横を懐中時計を持った白ウサギがひとりごとを言いながら駆けて行きました。ウサギを追いかけてたどり着いたのは、手足の生えたトランプやおしゃべりする動物たちのいる不思議な国。好奇心旺盛なアリスは身体が大きくなったり小さくなったりしながら、あっちこっちへ冒険しますが…。

韻を踏んだ詩や替え歌などの言葉遊びも楽しい、イギリス児童文学の不朽の名作。



『ライオンと魔女』

C. S. ルイス 作 瀬田 貞二 訳 岩波少年文庫 2000年

物語は、4人のきょうだいが戦時中にロンドンから疎開し、学者の屋敷に送られるところから始まる。ある日子どもたちが意地悪な家政婦から隠れるため衣装だんすに入ると、別世界ナルニア国に来てしまった。そこでは魔女が、逆らうものすべてを石にし、ナルニアを永遠の冬に変え征服していた。子どもたちはナルニアの住人から古き言い伝えを聞き、伝説のライオン王・アスランとともに平和を取り戻そうとするが、魔女の策略により絶体絶命の状況に…。



「本をさがすんですね。」

「いやいや、ほんをさがしてもらいたいのではない。青田早苗^{あおた さなえ}ちゃんのつづきが知りたいんじゃない。」

「本ではなくて、青田早苗ちゃんのつづきですか？」本文より

ほんの
ひととき。



『つづきの図書館』

かしわば さちろ 作 講談社 2010年
柏葉 幸子



故郷の図書館に司書として転職したばかりの桃^{もも}さんの前に、本の登場人物たちが「絵本を読んでくれた子供の続きが知りたい」と言って現実の世界に現れます。会いたがっていた子どもたちには誰にも言えない辛い^{つら}思い、哀しい^{かな}思いがありました。親との死別^{さいこん}、離婚^{りこん}、家庭に問題があったのです。『はだかの王さま』、『狼^{おおかみ}』、『あまのじゃく』が次々と現れ、気になっていることがある限り本に^{もと}戻れない^{もど}彼らは、桃さんと一緒に子どもたちのその後を追跡します。

物語に登場する絵本たち

『はだかの王さま』

アンデルセンの童話。新しい服が大好きな王様。馬鹿者^{ばかもの}には見えないという不思議な布で、出来上がった服を見せられた王様は…？

『おおかみと七ひきのこやぎ』

グリム童話の定番作品。おおかみをやっつけるストーリーは痛快！

『うりこひめ』

日本の昔話。あまのじゃくがうりこひめを騙^{だま}してお殿様の元へお嫁に行く。

みんなの思い出の絵本はなんですか？

絵本の中では、あなたの続きを気にかけているかも…。

今回はさまざまな「ファンタジー」の世界の本を7冊集めました。
魔法や、神話、架空^{かこう}の世界に飛び込んでみませんか？

次回
予告

はぴ36号（4月発行）のテーマは

仲間

このブックガイドは2,000部作成し、1部あたりの印刷経費は3円（概算）です。